

スタートガイド 1

設置編

このマニュアルでパソコンの
設置を行います。

FMV-TEO

TEO/C90D, TEO/C90N,
TEO/C70D, TEO/C70N

②0812-1

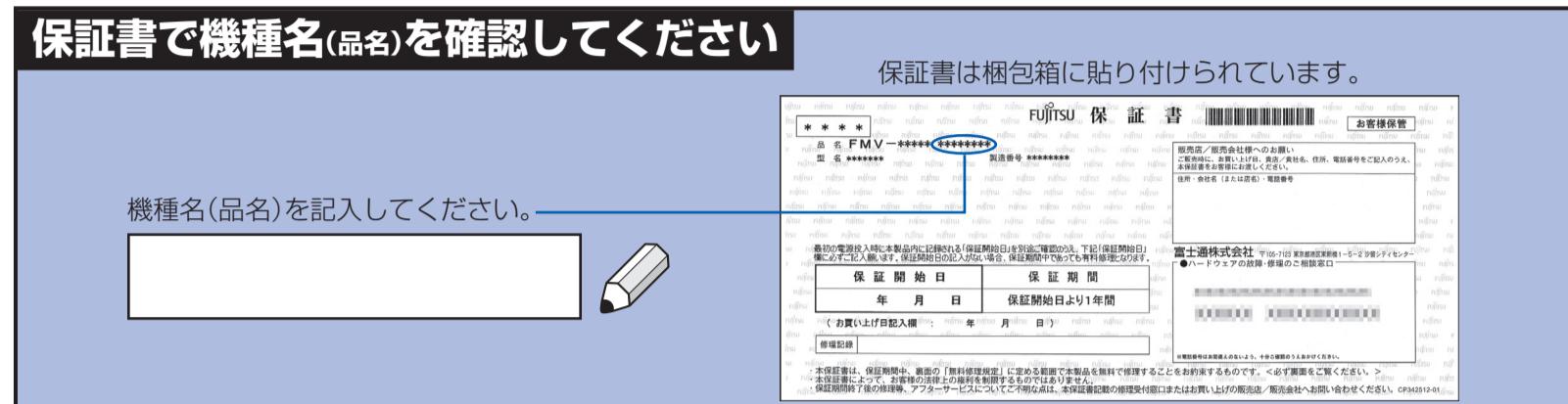


T4988618621038

Copyright FUJITSU LIMITED 2009

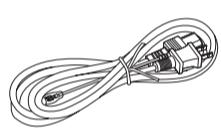
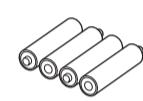
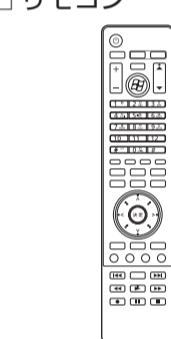
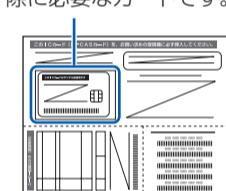
1 添付品がすべて揃っているか確認してください

保証書で機種名(品名)を確認してください



機種によって添付品の内容は異なります。添付品を確認したらチェックを付けてください。

全機種共通の添付品

 パソコン本体 フラットポイント付
ワイヤレスキーボード パソコン本体用
電源ケーブル エイチディーエムアイ
HDMI ケーブル ワイヤレスマウス(光学式) 単3 アルカリ乾電池 単4 マンガン乾電池 リモコン ビーキャス 保証書

機種により異なる添付品

お使いの機種名をご確認ください。

●次の機種で「Office Personal 2007」を選択した場合 TEO/C90N, TEO/C70N

 Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ

※あらかじめインストールされています。

●TEO/C90D, TEO/C70D の場合

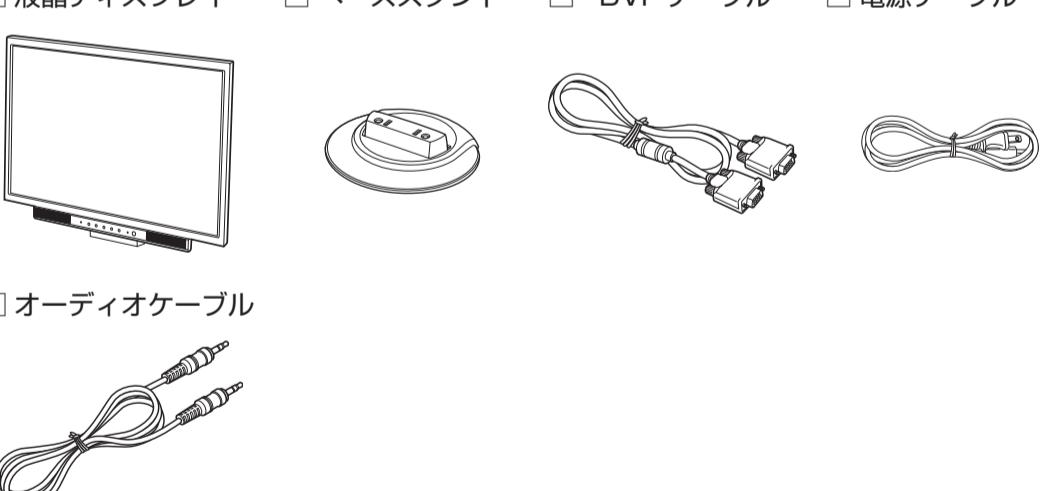
●次の機種で「無線 LAN [ラン]」を選択した場合 TEO/C90N, TEO/C70N

 「2.4GHz 帯使用無線機器のご使用上の注意」のステッカー

※無線 LAN をお使いになるうえでの注意事項を記載しています。ステッカーの内容をご確認のうえ、無線 LAN をご使用ください。

●次の機種で「ディスプレイ」を選択した場合 TEO/C90N, TEO/C70N

ディスプレイの箱に入っています

 液晶ディスプレイ ベーススタンド DVI ケーブル 電源ケーブル

この他に注意書きの紙、カタログ、パンフレットなどが入っている場合があります。

重要

添付のディスク類は、このパソコンをお使いになるうえで重要なものですので大切に保管してください。

? 添付品の紛失または不足の場合は…

ご購入後1ヶ月以内に下記窓口にお問い合わせください

「故障や修理に関する受付窓口」内『富士通パソコン診断センター』

24時間365日受付
通話料無料

0120-926-220

携帯電話、PHS、
海外からはこちら045-514-2260
(通話料金お客様負担)

受付時間：9:00～17:00

→ 音声ガイダンスに従って、窓口番号 1 を選択してください。

☆添付品はご提供できないものもございますので、あらかじめご了承ください。

☆添付品を紛失した場合は有料でのご提供になります。また、添付品が不足していた場合でも、ご購入後1ヶ月をすぎると有料でのご提供になる場合があります。

☆富士通のメーカーサポート・サービスの詳細につきましては、同梱の冊子マニュアル「サポート&サービスのご案内」をご覧ください。

音声ガイダンスで「番号が確認できません」というメッセージが流れたら

●プッシュボタン式の電話機で、電話回線の契約が「ダイヤル回線」の場合

→電話がつながった後に、トーン切替ボタン（一般的に [*]ボタン）を押してください。

●ダイヤル式の電話機（一般的な黒電話機）の場合

→電話がつながった後、窓口選択ができませんので、ダイヤルせずにそのままお待ちください。

注1：電話番号はお間違いないように、十分ご確認のうえおかけください。

注2：システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。

注3：音声ガイダンスの内容・操作方法・受付時間は、予告なく変更させていただく場合があります。

2 市販のテレビ／ディスプレイと接続する場合に用意してください

このパソコンに市販のテレビやディスプレイを接続する場合は、次のものをお客様で用意してください。

テレビと接続する場合

・HDMI

HDMI [エイチディーエムアイ] ケーブルで接続できるテレビを用意してください。

テレビ側の接続については、テレビのマニュアルもご覧ください。なお、お使いのテレビによっては、正しく表示できない場合があります。テレビの動作確認機種については、FMV の製品情報ページ (<http://www.fmworld.net/fmv/teo/>) の「最新の接続情報については、こちらをご覧ください。」→「動作確認済テレビ」をご覧ください。

・HDMI ケーブル

通常は、このパソコンに添付の HDMI ケーブルをお使いください。パソコンの映像と音声の両方を、1 本のケーブルでテレビ側に出力することができます。

このパソコンに添付のケーブルでは短い場合などに市販のケーブルを使いになるときは、HDMI のロゴ表示があるケーブルをお使いになることをお勧めします。

ディスプレイと接続する場合

・ディスプレイ

ディスプレイ側の接続については、ディスプレイのマニュアルもご覧ください。なお、お使いのディスプレイによっては、正しく表示できない場合があります。

・オーディオケーブル

パソコンの音声を、ディスプレイのスピーカーに出力することができます。映像は出力できません。

・DVI [ディーブイアイ] ケーブル

パソコンの映像を、ディスプレイに出力することができます。音声は出力できません。

音声が出力できない場合

お使いのテレビによっては、HDMI ケーブルから音声を出力できない場合があります。テレビのマニュアルをご覧になり、必要に応じてオーディオケーブルを用意してください。

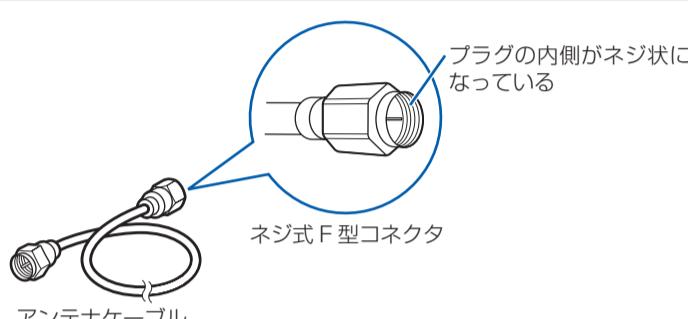
3 テレビを見る場合に用意してください

アンテナケーブル、同軸ケーブル、変換コネクタ、V/U 混合器などは添付されていません。

お客様で用意してください。詳しくは [『FMV 取扱ガイド』](#) をご覧ください。

必ず用意してください

F型コネクタプラグ付きアンテナケーブルをご購入ください。



ねじ式でないF型コネクタプラグ付きアンテナケーブルをお使いになる場合

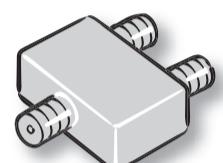
- ・コネクタの形状（大きさ）によっては、パソコン本体に干渉して接続できない場合があります。
- ・ねじ式でないF型コネクタプラグ付きアンテナケーブルは、ねじ式に比べノイズの影響を受けやすいため、映像が乱れことがあります。

必要に応じて用意してください

アンテナ線の形状などによって、必要なものが異なります。ここでは、代表的なものを説明します。用途にあった製品をご購入ください。

・分波器

1 本の線に混合されている電波を分ける機器です。



・分配器

1 本のアンテナ線を、複数の端子で使うために分配する機器です。

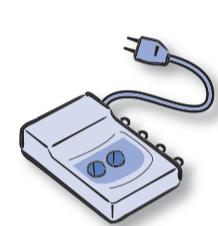
・混合器

別々の電波を、1 本の線に混合するための機器です。

また、VHF [ブイエイチエフ] /UHF [ユーエイチエフ] のアンテナ線と BS · CS のアンテナ線を混合できるものや、分波器として使えるものがあります。

・ブースター

受信電波が弱い場合に電波を增幅させるための機器です。



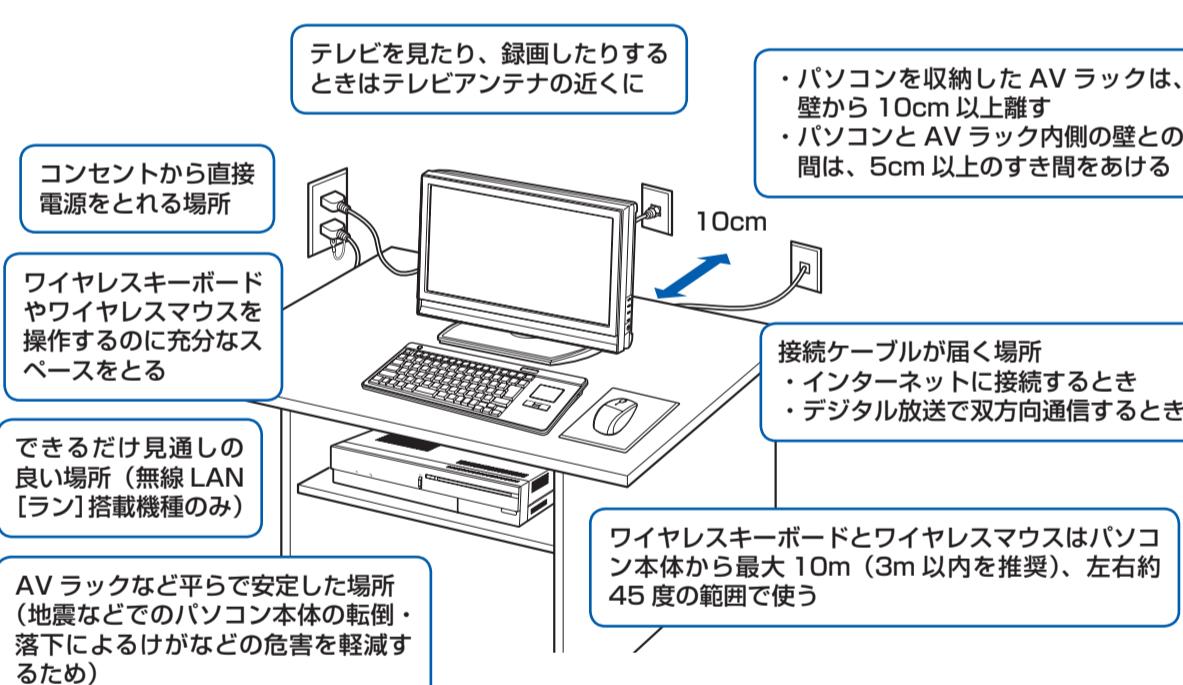
・アッテネーター

強すぎる電波を減衰して受信できるようにするものです。

4 使用および設置場所を確認してください

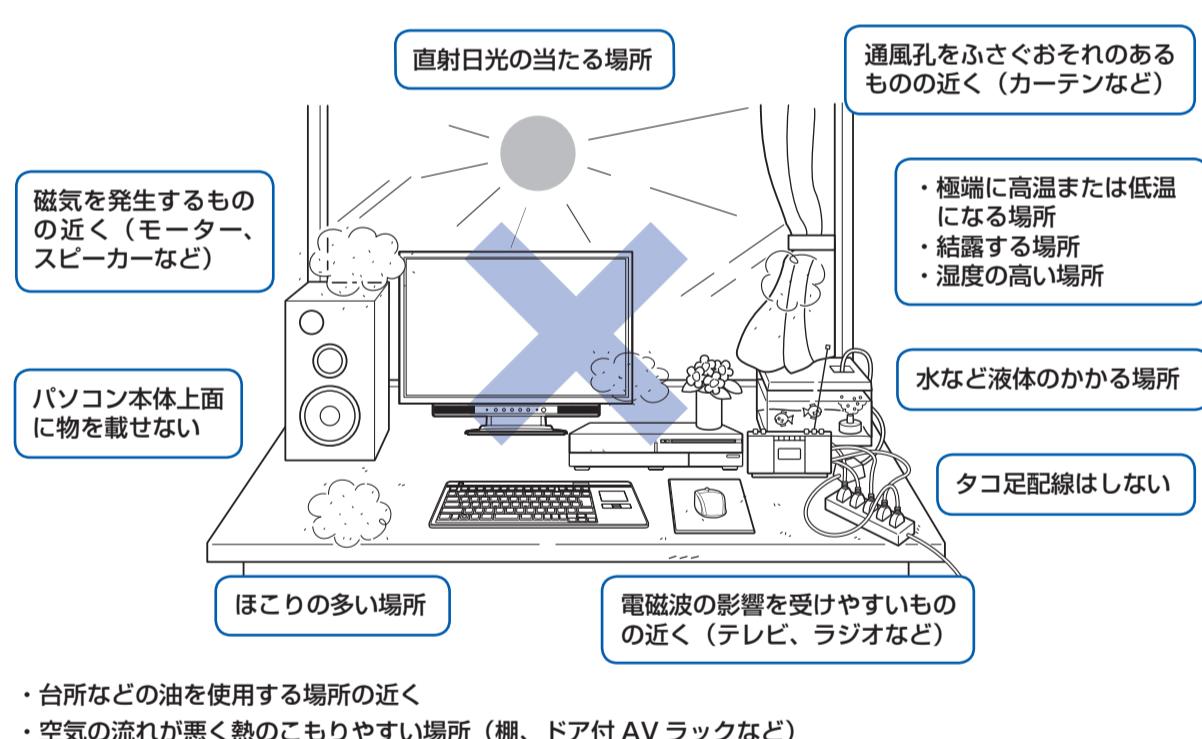
パソコンをお使いになる前に、[『安心してお使いいただくために』](#) をお読みください。

パソコンは次のような場所でお使いください



パソコンは次のような場所ではお使いにならないでください

パソコンを次のような場所でお使いになると、誤動作、故障、劣化、受信障害の原因となります。



このパソコンを AV ラックに収納する場合は、AV ラック前面にドアなどがないもの、および AV ラック背面がふさがれていないものをお使いください。

AV ラックを設置する場合は、AV ラック背面を壁などでふさがないように、壁から 10cm 以上離してください。

また、パソコンと AV ラック内側の壁との間は、5cm 以上のすき間を開けてください。

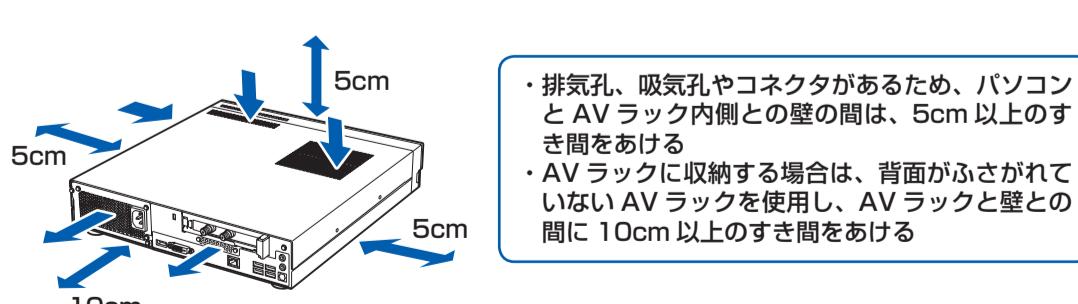
パソコン本体を縦置きでお使いになる場合

このパソコンを縦置きでお使いになる場合は、フット (FMV-FT03 : 別売オプション品) を取り付けないと、転倒して故障の原因となることがあります。必ず取り付けてください。

フット (FMV-FT03) については、フットに添付のマニュアルをご覧ください。

空気の流れ

このパソコンの空気の流れは次の図のとおりです。



パソコン本体についての注意

・本製品の近くで携帯電話や PHS [ピーイエイチエス] などを使用すると、画面が乱れたり、異音が発生したりする場合がありますので、遠ざけてお使いください。

・本製品をご使用中に、パソコン本体内部の熱を外に逃がすためのファンの音や、ハードディスクドライブがデータを書き込む音、CD や DVD が回転する音などが聞こえる場合がありますが、これらは故障ではありません。

・本製品をご使用中に、パソコン本体が熱をもつため熱く感じられることがありますが、これらは故障ではありません。

・落雷の可能性がある場合は、パソコンの電源を切るだけでなく、すべてのケーブル類を抜いておいてください。

・雷が鳴り出したら、落雷の可能性がなくなるまでパソコン本体やケーブル類、およびそれにつながる機器に触れないでください。

このパソコンを設置するときの注意

このパソコンを設置するときは、パソコンとパソコンを載せる設置面や壁の間に、指などをささないように注意してください。

無線 LAN をお使いになる場合 (無線 LAN 搭載機種のみ)

電子レンジの近く、Bluetooth® [ブルートゥース] ワイヤレステクノロジー対応機器またはアマチュア無線機の近くや足元など見通しの悪い場所でお使いになると、周囲の電波の影響を受けて、接続が正常に行えないことがあります。

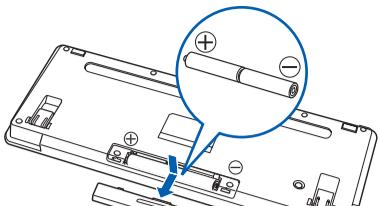
Bluetooth® は、Bluetooth SIG の商標であり、弊社へライセンスされています。

ここまで確認が終わったら、接続を始めましょう。

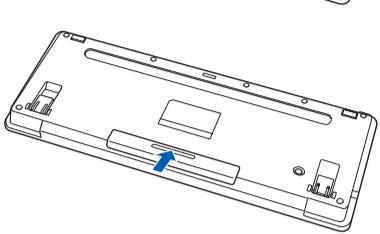
5 キーボードを準備する

- ① 電池ボックスのふたを開け、添付のアルカリ乾電池（4本セット）を2本入れます。

裏返して電池ボックスのふたを開けます。
乾電池を入れるときには、キーを押さないように注意してください。正常に動作しなくなる場合があります。



- ② 電池ボックスのふたを閉めます。



マウスについて

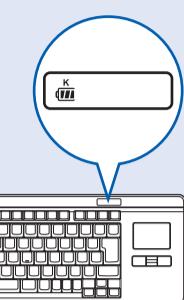
マウスはWindowsのセットアップでは使いません。
Windowsのセットアップが終わってから準備してください。

乾電池を入れるときの注意

- 必ずアルカリ乾電池を使用してください。アルカリ乾電池をお使いにならないと、電池寿命が極端に短くなります。
- +（プラス）と-（マイナス）の向きに注意して、表示どおりに入れてください。

乾電池の寿命について

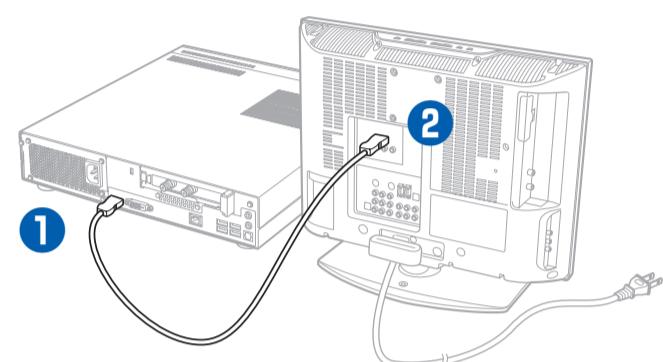
- ご購入時に添付されている乾電池は、すぐに寿命に達する場合がありますので、お早めに新しい乾電池に交換してください。
- 乾電池を交換する目安は、1日2時間の使用で6ヶ月です。
- 消耗した乾電池を入れた場合は、状態表示LCD【エルシーディー】の「」が約10秒間点滅した後消灯し、キーボードは使用できなくなります。新しい乾電池を入れ直してください。
- 乾電池が完全に消耗している場合は、「」は表示されず、キーボードも使用できません。



6 市販のテレビ／ディスプレイを接続する

テレビに接続する場合

◎ HDMI [エイチディーエムアイ] ケーブルで接続する場合



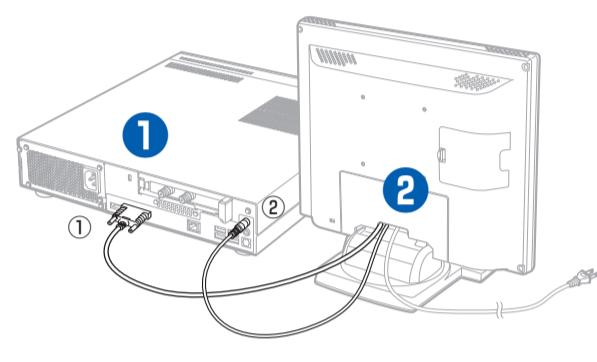
- ① パソコン本体背面へケーブルを接続します。

HDMIコネクタの差し込み口の形状を確認して奥までしっかりと差し込みます。
音声を出力できないテレビの場合は、オーディオケーブルもラインアウト端子（）に接続してください。

- ② テレビへケーブルを接続します。

ディスプレイに接続する場合

◎ DVI [ディーブイアイ] ケーブルで接続する場合

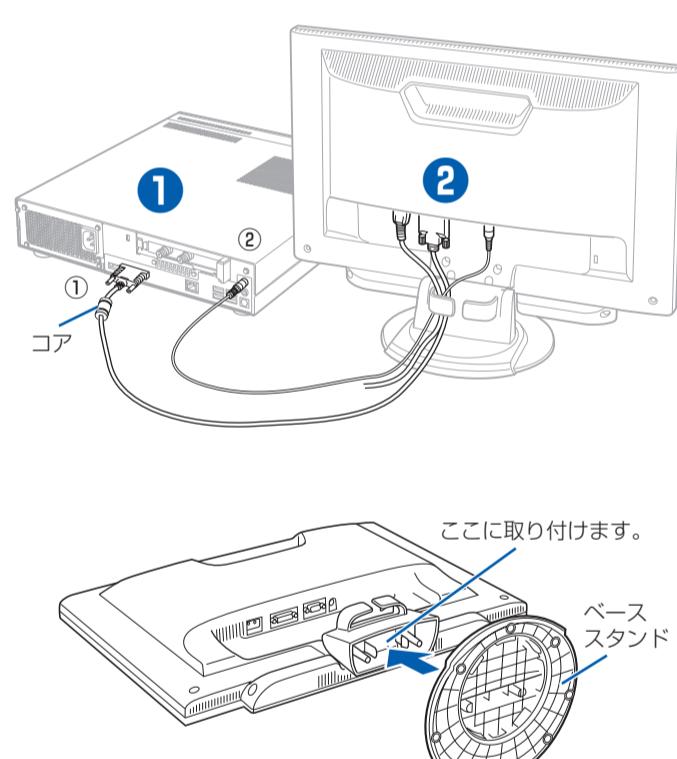


- ① パソコン本体背面へケーブルを接続します。

① DVIコネクタを接続します。
コネクタと差し込み口の形状を確認して奥までしっかりと差し込みます。
接続した後にネジを締めます。
② オーディオケーブルをラインアウト端子（）に接続します。

- ② ディスプレイへケーブルを接続します。

添付のディスプレイに接続する場合（液晶ディスプレイが添付の機種のみ）



- ① パソコン本体背面へケーブルを接続します。

① DVIケーブルのコネクタを接続します。
コアがある方をパソコン本体側にし、コネクタと差し込み口の形状を確認して奥までしっかりと差し込みます。
接続した後にネジを締めます。

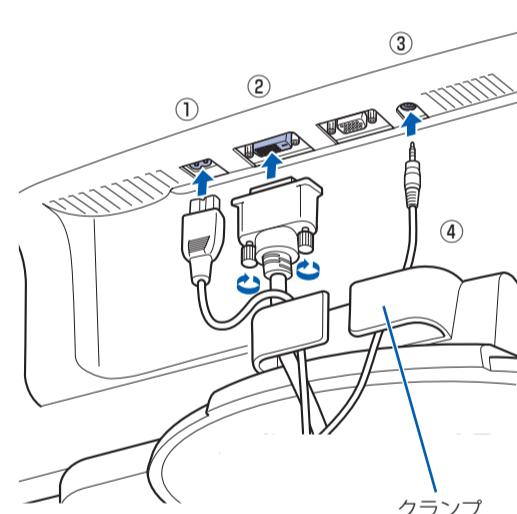
② オーディオケーブルをラインアウト端子（）に接続します。オーディオケーブルは、必ずパソコン本体に接続してください。接続しないと、パソコンの音が正しく聞こえないことがあります。

- ② ディスプレイ背面が上になるように、ディスプレイを横にします。

ディスプレイに傷が付かないように、下に布などを敷いてください。

- ③ ディスプレイにベーススタンドを取り付けます。

- ④ ディスプレイを立てます。



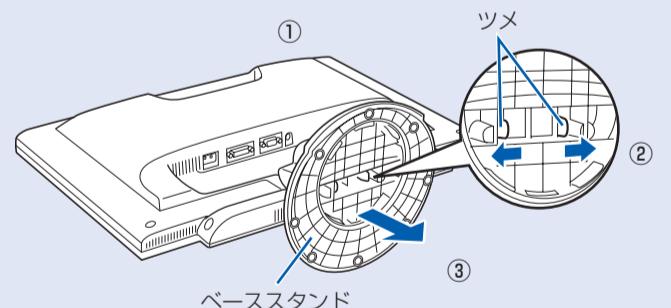
- ⑤ ディスプレイ背面へ、添付のディスプレイ用电源ケーブル、DVIケーブル、およびオーディオケーブルを接続します。

① ディスプレイ用电源ケーブルを、ディスプレイ背面の電源コネクタに接続します。

② DVIケーブルを、ディスプレイ背面のDVI-D [ディーブイアイディー] コネクタに接続します。接続後、コネクタの2つのネジを締めます。

③ オーディオケーブルを、ディスプレイ背面のオーディオ入力端子に接続します。

④ ディスプレイ背面に接続したケーブルを、クランプに入れます。



ベーススタンドを取り外す場合

① ディスプレイ背面が上になるように、ディスプレイを横にします。

② ツメを外側に開きます。

③ ディスプレイからベーススタンドを、取り外します。

7 アンテナケーブルを接続する

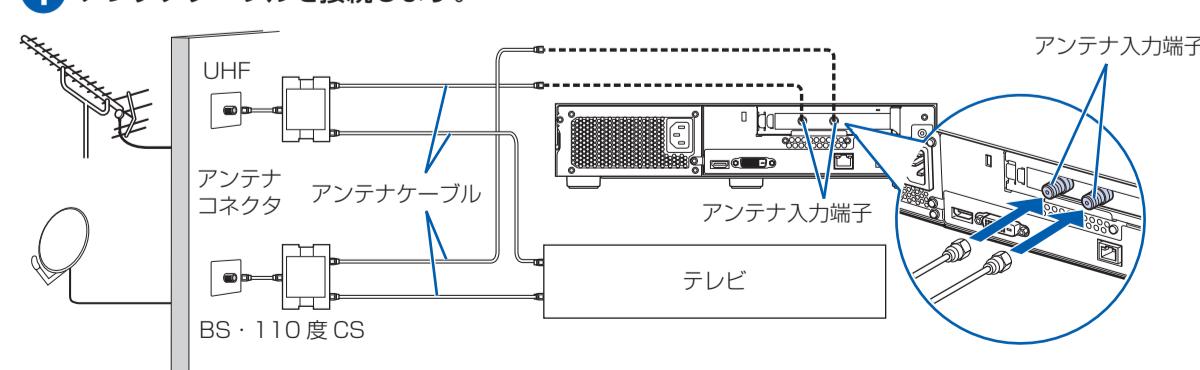
アンテナケーブルをパソコン本体に接続する

このパソコンですぐにテレビを見ない場合は、ここでアンテナケーブルを接続する必要はありません。後からでも接続できます。

ここでのイラストは一例です。

アンテナケーブルの接続方法は、アンテナの設置形態、壁のアンテナコネクタの形、お使いになるケーブルによって異なります。詳しくは『FMV取扱ガイド』をご覧ください。

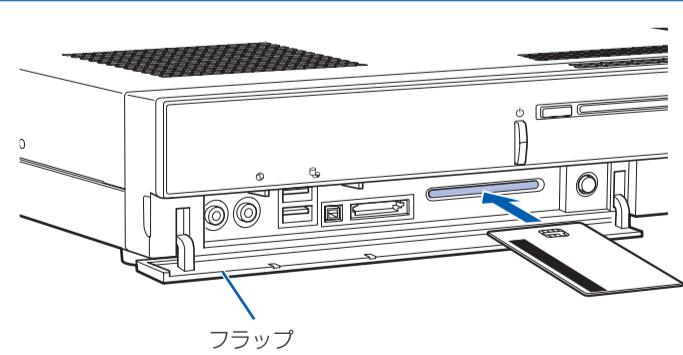
- ① アンテナケーブルを接続します。



B-CASカードをセットする

- ① フラップの左端部分に指を添えてフラップを開け、B-CAS [ビーカス] カードを、パソコン本体前面のB-CASカードスロットにセットします。

「B-CAS」と記載されている面を下側にして、矢印の向きをB-CASカードスロット側に向け、まっすぐにセットします。



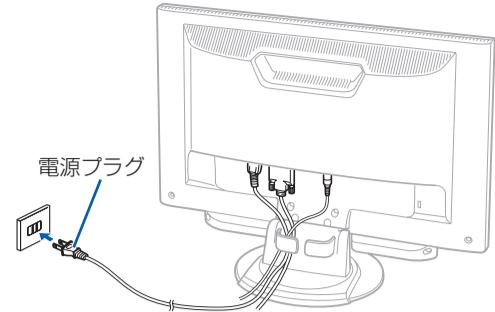
B-CASカードについて

- B-CASカードの説明書に記載されている内容をよくお読みください。
- B-CASカードは必ずパソコン本体にセットしてください。B-CASカードをセットしていないと、デジタル放送を視聴することができません。

8 電源ケーブルを接続する

- 1 テレビやディスプレイの電源ケーブルの電源プラグを、コンセントに接続します。

(22型ワイド液晶ディスプレイのみ) 電源ケーブルはディスプレイ背面から出ています。

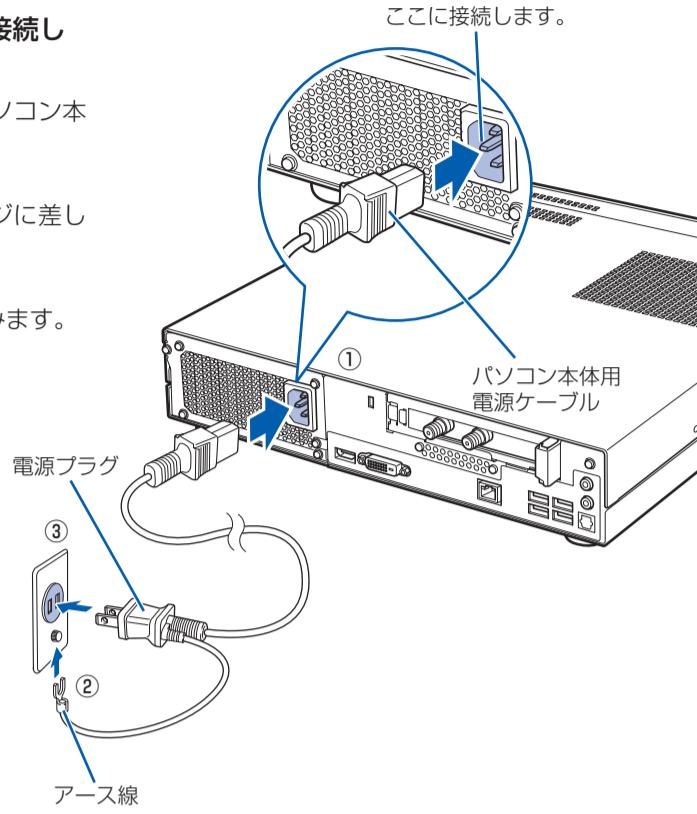


- 2 パソコン本体用電源ケーブルを、接続します。

① パソコン本体用電源ケーブルをパソコン本体背面に接続します。

② アース線をコンセントのアースネジに差し込みます。

③ 電源プラグをコンセントに差し込みます。



コンセントに接続すると

電源ケーブルをコンセントに接続すると、数秒間電源ランプが点灯して電源が入ったような状態になりますが、故障ではありません。

電源プラグとコンセント形状の表記について

このパソコンに添付されている電源ケーブルの電源プラグは「平行2極接地用口出線付プラグ」です。マニュアルでは「電源プラグ」と表記しています。

接続先のコンセントには「平行2極接地用口出線付プラグ(125V15A)用コンセント」をご利用ください。通常は、ご家庭のコンセントをご利用になります。マニュアルでは「コンセント」と表記しています。

※「接地用口出線」とはアース線、「接地極」とはアースネジのことです。

液晶ディスプレイに添付されている電源ケーブルの電源プラグは「平行2極プラグ」です。マニュアルでは「電源プラグ」と表記しています。接続先のコンセントには「平行2極プラグ(125V15A)用コンセント」をご利用ください。通常は、ご家庭のコンセントをご利用になります。マニュアルでは「コンセント」と表記しています。

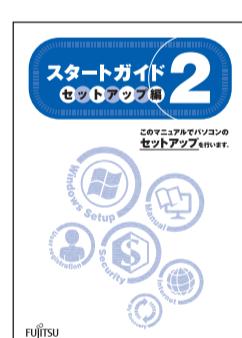
Windowsのセットアップ前には周辺機器を接続しないでください

別売の周辺機器(LAN【ラン】ケーブル、USB【ユーズピー】メモリ、メモリーカード、プリンタなど)はWindowsのセットアップが終わってから接続してください。

10 初めて電源を入れる

パソコンをお使いになる前に
『スタートガイド2 セットアップ編』をご用意ください。

電源を入れた後は、『スタートガイド2 セットアップ編』の手順に進みます。



時間に余裕をもって作業してください
パソコンを使えるようにするために、
『スタートガイド2 セットアップ編』の作業をすべて終わらせる必要があります。この作業には、半日以上の時間をとり、じっくりと作業することをお勧めします。

接続を確認する

- ケーブルはグラグラしているませんか？

正しく接続され、奥までしっかりと差し込まれているか、もう一度お確かめください。
正しく接続されていないと、画面の表示に異常が表れたり、パソコンの一部の機能が正しく動作しないことがあります。

接続例については、『FMV取扱ガイド』の「パソコンの取り扱い」にある「電源を入れる／切る」をご覧ください。

電源を入れる

電源を入れてから、「Windowsのセットアップ」画面が表示されるまで、10～20分程度かかります。
この間、絶対に電源を切らないでください。

- 1 テレビまたはディスプレイの電源ボタンを押します。

電源が入ると、テレビまたはディスプレイの電源ランプが点灯します。

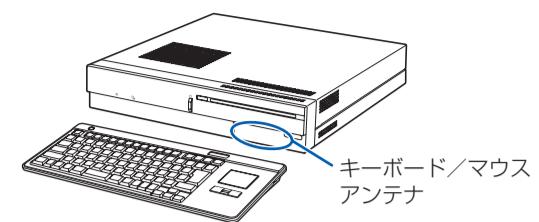
テレビを接続している場合は、パソコンの画面がテレビに表示されるように切り替えてください。切り替える方法については、テレビのマニュアルをご覧ください。



9 キーボードのIDを設定する

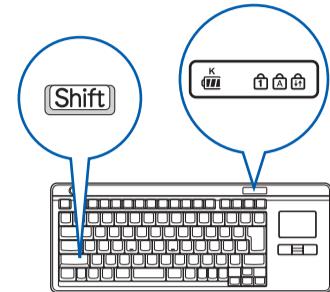
ワイヤレスキーボードのIDは、初めてキーボードに乾電池を入れたときに、1回だけ自動設定されます。

- 1 キーボードを、パソコン本体のキーボード／マウスアンテナから1mの範囲内に置きます。



- 2 キーボードの[Shift]を1回押します。

キーボードの状態表示LCD【エルシーディー】のすべてのアイコンが数回点滅します。



これでIDの設定が完了し、キーボードが使えるようになりました。

キーボードのID設定についての注意

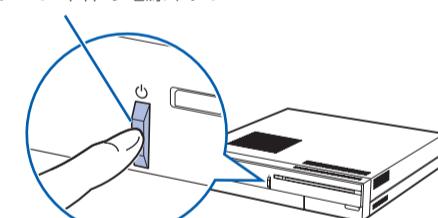
- パソコン本体の電源ケーブルをコンセントに接続後、キーボードに乾電池を入れた場合は、乾電池を入れたときに自動的にIDが設定されます。IDが設定されると、キーボードの状態表示LCDのすべてのアイコンが数回点滅します。
- 通常お使いになる場合、キーボードのIDは、一度設定が完了すれば再度設定し直す必要はありません。
- Windowsのセットアップなどでキーボードが正常に動作しない場合は、IDの設定が正しく行われていない可能性があります。次のことを確認し、乾電池を入れ直してください。
- 乾電池の向きは正しいですか
- パソコン本体の電源ケーブルは、コンセントに差し込まれていますか
- キーボードは、パソコン本体のキーボード／マウスアンテナの近くに置かれていますか
- それでもキーボードが正常に動作しない場合は、『FMV取扱ガイド』をご覧になり、IDの設定をやり直してください。
- キーボードのIDは、パソコンとキーボードを1対1で設定する必要があります。2台以上のパソコンをお使いになる場合は、『FMV取扱ガイド』をご覧になり、IDを設定してください。

マウスのID設定について

マウスのIDは、Windowsのセットアップが終わってから設定してください。設定方法については、『FMV取扱ガイド』をご覧ください。

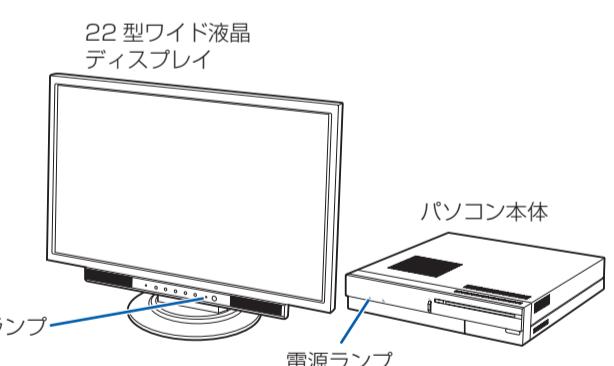
- 2 パソコン本体の電源ボタンの中央を押します。

パソコン本体の電源ボタン



- 3 パソコン本体の電源ランプ(①)が緑色に点灯していることを確認します。

(22型ワイド液晶ディスプレイのみ) 電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。
電源が入ると、画面に文字などが表示されます。



- 4 『スタートガイド2 セットアップ編』をご用意ください。

この後、「Windowsのセットアップ」を行います。

- 5 そのまましばらくお待ちください。

電源を入れると、設置場所に関する注意事項が表示されます。

『スタートガイド2 セットアップ編』をご覧になり、操作してください。

その後しばらくすると、次のような画面が表示されます。

この間、一時的に画面が真っ暗な状態が続いたり(1～3分程度)、画面に変化がなかったりすることがあります。故障ではありません。絶対に電源を切らないでください。途中で電源を切ると、Windowsが使えなくなる場合があります。

「Windowsのセットアップ」画面が表示されるまで、電源を切らずにそのままお待ちください。



→ この後『スタートガイド2 セットアップ編』をご覧になり、「Windowsのセットアップ」を行ってください。